

News Release

平成26年7月4日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 (うちガスこんろ(都市ガス用)1件)

1件

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、

製品起因が疑われる事故

6件

- (うち扇風機1件、収納家具(ウォールキャビネット)1件、 照明器具(水槽用)1件、USBケーブル1件、スチームアイロン1件、 除湿機1件)
- 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、 製品起因か否かが特定できていない事故 (うち電動車いす(ハンドル型)1件、自転車1件、エアコン1件)
- 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※) において、審議を予定している案件 該当案件無し
 - 1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。
 - ※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会 製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201300410を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 松下精工株式会社(現 パナソニックエコシステムズ株式会社)が製造した扇風機 について(管理番号A201300410)

①事故事象について

当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負いました。

調査の結果、当該製品は、長期使用(約29年)によるコンデンサーの経年劣化により、異常発熱して発火に至ったものと推定されます。

管理番号	事故発生日	事故発生日機種・型式		事故発生都道府県	
A201300410	平成25年8月27日	不明	火災 重傷1名	大阪府	

※平成25年9月13日に公表した事故について、調査結果を踏まえ再公表。

②使用者への注意喚起

長年使用や古い扇風機は、モーター、コード、コンデンサー等の電気部品の経年劣化により出火に至るおそれがあります。

御使用前に、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから外して、製造事業者等に相談してください。



- ●電源コードが折れ曲がったり破損している。
- ●電源コードに触れると、ファンが回ったり回らなかったりと動きが不安定である。

また、扇風機を使用していないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。古い扇風機では、電源が入っているにもかかわらず、ファンが回っていないことでスイッチが「切」の状態になっていると誤認し、そのまま放置して出火に至るおそれがありますので御注意ください。

パナソニックエコシステムズ株式会社は、2007年(平成19年)9月7日より「長年ご使用の扇風機の使用についてのお知らせとお願い」としてウェブサイトに注意事項を掲載し、不具合がある場合には使用を中止するよう呼び掛けています。

ウェブサイト: http://panasonic.co.jp/es/peses/info/important/e-fan.html ※同ウェブサイトで、National製、Panasonic製の扇風機について、 品番から販売年を調べることができます。

【問合せ先】

パナソニックエコシステムズ株式会社・扇風機 御使用相談窓口

電 話 番 号:0120-880-107

受付時間:9時~17時(土日祝日・事業者休日を除く。)

- ③独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)及び消費者庁の注意喚起
 - · 独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE)

2014年(平成26年)6月26日付け「エアコン及び扇風機による事故の防止について(注意喚起)」

ウェブサイト: http://www.nite.go.jp/jiko/press/prs140626set.pdf

• 消費者庁

2013年(平成25年)9月6日付け「長期使用の扇風機で火災が発生していますー使用中の古い扇風機に御注意くださいー」

ウェブサイト: http://www.caa.go.jp/safety/pdf/130906kouhyou 1 1.pdf

(参考)

長期使用の扇風機について注意喚起を行っている主な製造事業者及び問合せ先

製造事業者名	URL/問合せ先
三洋電機株式会社	http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/080430.html 扇風機相談室 電話番号:0120-34-0979 受付時間:9:00~17:00(土日祝日・事業者休日を除く。) ※ 同社では、昭和52年以前の扇風機について、使用 の中止を呼び掛けています。次のURLで昭和52年以前の 販売機種か否かがチェックできます。 http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/search.html
	<次の事業者でも注意喚起を行っています。> 日本電気株式会社 http://www.nec.co.jp/news/info/20070824.html 株式会社富士通ゼネラル http://www.fujitsu-general.com/jp/i_info/fan/
シャープ株式会社	http://www.sharp.co.jp/support/safety/fan_info.html お客様相談センター 電話番号:0120-078-178(固定電話、PHS) 0570-550-449(携帯電話) 受付時間:月曜~土曜:9:00~18:00 日曜・祝日:9:00~17:00 (年末年始を除く。)
	三洋電機株式会社

TOSHIBA	東京芝浦電気株 式会社 (現 東芝ホーム テクノ株式会社)	http://www.toshiba.co.jp/tht/info/070907_j.htm 東芝生活家電ご相談センター 電話番号:0120-1048-76 022-774-5402(携帯電話、PHS) 受付時間:9:00~20:00
National		http://panasonic.co.jp/es/peses/info/important/e-fan.html 扇風機ご使用相談窓口 電話番号:0120-880-107 受付時間:9:00~17:00(土日祝日・事業者休日を除く。)
HITACHI	株式会社日立製作所(現 日立ア プライアンス株式 会社)	
富士電機 Fuji Electric	富士電機株式会 社	http://www.fujielectric.co.jp/contact/index_fan.html 広報IR部広報課 電話番号:0120-12-6504(携帯電話、PHS利用可) 受付時間:9:00~17:00(土日祝日を除く。) 同時間帯以外でお急ぎの方 電話番号:0120-24-9277
MITSUBISHI	三菱電機株式会社	http://www.mitsubishielectric.co.jp/oshirase/naganen_kaden/kisyu01.html 問合せ窓口 電話番号:0120-490-499 受付時間:9:00~17:30(土日祝日・事業者休日を除く。)
森田電工 MORITA	森田電工株式会社(現 株式会社ユーイング)	http://www.uing.u-tc.co.jp/anounce/doc/a07091201.html 問合せ窓口 電話番号:0120-911-597 受付時間:9:00~17:00(土日祝日・事業者休日を除く。)

(2) 松下エコシステムズ株式会社(現 パナソニックエコシステムズ株式会社)が製造

・輸入した除湿機について(管理番号A201400196)

①事故事象について

松下エコシステムズ株式会社(現 パナソニックエコシステムズ株式会社)が製造・輸入した除湿機を使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県	
A201400196	平成26年6月24日	F-YHB100	火災	東京都	

②当該製品のリコール (無償交換) について

同社及びパナソニック株式会社は、当該製品を含む対象製品(下記③)について、 当該製品内部のヒーターコイルの一部がヒーターコイル保持部品から外れ、当該部品 に近接する樹脂製除湿ローターカバーに接触して出火するおそれがあることから、事 故の再発防止を図るため、2012年(平成24年)5月24日にプレスリリース及 びウェブサイトへの情報掲載を行うとともに、同年5月25日に新聞社告、判明購入 者へのダイレクトメールの送付などを順次行い、対象製品について無償交換を実施し ています。

なお、今般報告のあった当該事故(管理番号A201400196)が上記の事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品:製品名·品番、対象製造·輸入期間、対象台数

製品名・品番	対象製造・輸入期間	対象台数
ハイブリッド方式除湿機 FーYHA100	2004年12月 ~ 2005年8月	33, 411台
ハイブリッド方式除湿機 FーYHB100	2006年2月 ~ 2007年1月	41, 527台
合	計	74, 938台

2012年(平成24年) 5月24日からリコール (無償交換) を実施 回収率 63.2% (2014年6月30日現在)

くリコール対象製品での事故件数>

当該事故(管理番号A201400196)発生以前の、2010年度以降同社が製造・輸入した除湿機におけるリコール対象の内容による事故(リコール開始の契機となった事故を含む。)の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2013年度	0	火災	2011年度	2	火災
2012年度	0	火災	2010年度	0	火災

<対象製品の外観及び確認方法>

1)対象製品の外観



2) 品番の確認方法



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

パナソニックエコシステムズ株式会社及びパナソニック株式会社

電 話 番 号:0120-228-285

受付時間:9時~17時(土・日・祝日を除く。)

ウェブサイト: http://panasonic.co.jp/es/peses/info/important/12052401.html

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担 当:大木、清重

電 話:03-3507-9204(直通)

FAX: 03-3507-9290

(松下精工株式会社(現 パナソニックエコシステムズ株式会社) が製造した扇風機についての発表資料に関する問合せ先)

(松下エコシステムズ株式会社(現 パナソニックエコシステムズ 株式会社)が製造・輸入した除湿機についての発表資料に関する問 合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室 担当:水野、角田、中谷 電 話:03-3501-1707(直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種·型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400193	平成26年5月8日	平成26年7月2日	ガスこんろ(都市ガ ス用)	IC-800B-1R	株式会社パロマ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を 調査中。	東京都	事業者が事故 を認識したの は6月30日

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種·型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300410	平成25年8月27日	平成25年9月9日	扇風機	不明	松下精工株式会社 (現 パナソニックエコ システムズ株式会社)	火災 重傷 1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、 1名が火傷を負った。 調査の結果、当該製品は、長期使用(約29年)によるコンデンサーの経年劣化により、異常発熱して発火に至ったものと推定される。	大阪府	平13器以関あ因定い表事成かあ使び(照75年)を13器以関あ因定い表事成に14年の名である、否さ故い者年不場中け記事を15年の表別がないとた、月合にの実現がない。15年の第一次のでは、15年のでは、
A201400188	平成26年6月20日	平成26年7月1日	収納家具(ウォールキャビネット)	HGA-W-112	株式会社鯉丸	重傷1名	当該製品の扉を開いたところ、扉が外れ、足 指を負傷した。現在、原因を調査中。	愛知県	
A201400190	平成26年6月21日	平成26年7月1日	照明器具(水槽用)	なし	寿工芸株式会社 (輸入事業者)	火災	事務所で当該製品を使用中、当該製品を焼 損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、 原因を調査中。	東京都	
A201400191	平成26年6月22日	平成26年7月1日	11100/	SB-CA30- NEWI/WH	ソフトバンク コマース &サービス株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品に接続して携帯電話機を充電中、 異臭がしたため確認すると、当該製品及び周 辺を溶融する火災が発生していた。現在、原 因を調査中。	埼玉県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番-	事故発生日	報告受理日	製品名	機種∙型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A2014001	94 平成26年4月26日	平成26年7月2日	スチームアイロン	FV2530J0	株式会社グループセ ブジャパン (輸入事業者)	重傷1名	当該製品を使用中、当該製品の電源コード部 からスパークし、手首に火傷を負った。現在、 原因を調査中。		事業者が事故 を認識したの は6月24日
A2014001	96 平成26年6月24日	平成26年7月2日	除湿機	F-YHB100	松下エコシステムズ 株式会社(現 パナソ ニック エコシステムズ 株式会社) (輸入事業者)		当該製品を使用中、当該製品を焼損する火 災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	平成24年5月 24日からリコー ルを実施(特記 事項を参照) 回収率 63.2%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400189	平成26年6月20日	平成26年7月1日	電動車いす(ハンドル型)		使用者が当該製品に乗車中、踏切内に入り、列車と接触し負傷 した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A201400192	平成26年6月25日	平成26年7月1日	自転車		当該製品で下り坂を走行中、ブレーキを掛けたが歩道の縁石に 衝突し、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原 因を調査中。	宮城県	
A201400195	平成26年6月24日	平成26年7月2日	エアコン		当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出 火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	鹿児島県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件該当案件無し

収納家具(ウォールキャビネット) (管理番号: A201400188)



照明器具(水槽用)(管理番号: A201400190)



USBケーブル(管理番号: A201400191)



スチームアイロン (管理番号: A201400194)

